

	ユニークベニュー活用促進事業事例集(令和3年度) 目次	
令和3年	度 ユニークベニュー活用促進事業概要 ・・・・・・・・・	1
令和3年	度 ユニークベニュー活用促進事業実施団体一覧 ・・・・・・	2
FileO1	石橋×伝統芸能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
File02	武家屋敷群×ライトアップ×神舞・・・・・・・・・・・・	4
File03	神話ゆかりの地×伝統・創作芸能 ・・・・・・・・・・	5
FileO4	文化ゾーン×文化イベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
File05	霧島アートの森×即興パフォーマンス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
File06	史跡×ライトアップ×映画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
File07	水族館×音楽×朗読・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S
File08	歴史的建造物×伝統芸能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 C
File09	歴史的建造物×大衆芸能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1

12

表紙写真(表):霧島アートの森における即興パフォーマンスイベント (コンタクト・インプロビゼーショングループClco)

表紙写真(裏):知覧武家屋敷群におけるライトアップイベント

(ちらん灯彩路実行委員会)

新聞記事 • • • • •

県内各地にある様々な歴史・文化資源をイベント等の会場として積極的に活用し、 その価値や魅力を広く発信することにより、県民の文化芸術に関する関心を高める とともに、県内外からの誘客の促進や交流人口の拡大を図る。

事業概要

- 1 地域の歴史・文化資源を生かしたイベント等の開催支援 15,000千円 補助率 補助対象経費から入場料等収入を控除した額の2/3以内) 上限額 300万円
- 2 選定委員会の開催,報告書等の作成等 629千円

補助対象事業

地域の美術館・博物館、神社・仏閣、文化財等を活用したイベント等の開催 (※県内のモデル事例)

- ・文化財等の魅力や特徴を生かしたもの
- ・鹿児島ならではの伝統・歴史を体感できるもの
- ・文化財等の保存に影響を与えないもの
- ・誘客や交流人口の拡大、地域の活性化に資するもの
- ・今後の活用促進につながるもの など

補助対象者

- ·文化芸術団体. 観光団体. 商工団体. 民間事業者. NPO
- ・市町村・民間事業者等で構成する実行委員会 など (市町村単独は対象外)

ユニークベニューとは

特別な場所×イベントで特別な体験を創造すること











期待される効果

- ① 施設や文化財等の認知度向上
- ② 施設等の利用料収入
- ③ 交流人口拡大、インバウンドを含む誘客の促進
- ④ 地域の活性化、地域のブランドカ向上

令和3年度 ユニークベニュー活用促進事業実施団体一覧

No	団体名	事業名
	薩摩文化の祭典 IN石橋記念公園実行委員会	学ぼう・遊ぼう"秋のお祭り" 「薩摩文化の祭典」
2	ちらん灯彩路実行委員会	南九州市あかりの道標〜ちらん灯彩路
3	NPO法人 神代の守り人	鹿児島県民の祖「隼人」を生んだ神話が織り なすユニーク鹿児島文化創造事業
1 4	かごしま文化ゾーン 地域活性化実行委員会	かごしま文化ゾーンを活用した 地域活性化事業
5	コンタクト・インプロビゼーショング ループClco	踊る!彫刻の森劇場
6	NPO法人 指宿ムービープロジェクト	映像で歴史が現代と出会う。
7		黒潮が運ぶ文化の継承 〜クラシック音楽・奄美シマ唄・落語の饗宴
8	芸能舞踊スタジオーブブ	鹿児島の郷土芸能文化マルシェ Vol1
9	株式会社Sitiera	住吉社中のおでばり 旧田中家別邸編/旧東 郷医院編/県民教育文化研究所編

石橋 X 伝統芸能

鹿児島市 浜町 石橋記念公園



1 主催

薩摩文化の祭典IN石橋記念公園実行委員会(鹿児島市)

2 イベントの概要

石橋記念公園における伝統芸能イベント

3 工夫したポイント

- 未来を担う子どもガイドや高校生ボランティアにこのイベントへの積極的な関 与、活躍の場を作り、更なる盛り上げを図ることとした。
- 公園の持つ立地条件を生かすため、地元町内会や「まちの駅」、地域おこし関係 団体と密接な連携を図り、当行事への参加の促進を図ることとした。
- 特にライトアップされた西田橋と西田橋御門の夜間の魅力の発掘をねらいとして、これらの環境を活かしたイベントを実施することとした。
- 駐車場が100台程度のスペースしかないことから、周辺国道事務所や指定管理者 の駐車場の協力をお願いすることとした。

4 実施にあたっての課題

- 資金面の確保、コロナ対策、出演団体の固定化
- 誘客促進

イベント名称: 学ぼう・遊ぼう 日時: 令和3年11月13日(土)・11月20日(土)

秋のお祭り"「薩摩文化の祭典」 参加人数:1,000人

武家屋敷群

ライトアップ

神舞

南九州市 知覧町

知覧町 知覧武家屋敷庭園群



1 主催

ちらん灯彩路実行委員会(南九州市)

2 イベントの概要

知覧武家屋敷群におけるライトアップと芸能イベント

3 工夫したポイント -

- 知覧武家屋敷庭園群や会場周辺の駐車場を無料開放することにより、市内外の方にも来場してもらうように工夫した。
- 地元の小学校、幼稚園、保育園に和紙灯ろうの絵を描いてもらうことや自分の描いた絵の灯ろうを持ち帰り可能にしたことで、親・兄弟姉妹・祖父母等の家族での来場者が増えた。
- 地元の小学校, 幼稚園, 保育園には実行委員会が依頼し和紙灯ろうの絵を描いてもらっている。その他にも一部の小学校では授業の一環で, 和紙灯ろうや陶器灯ろうの製作, イベント当日には灯ろう設置を行うことにより, 地域の活動・取組を学ぶことで郷土愛を育んだ。

4 実施にあたっての課題

- 受付を3カ所設置し、新型コロナウィルス感染症対策を行ったが、神舞会場である 知覧型二ツ家と旧高城家住宅では人数制限を行わなかったことや会場整理の担当を置 かなかったため、観客が大勢押しかけ、敷地内が密集した。
- 文化財は「守る」ことが大前提であるが、「活用」し魅力を引き出すことも必要であり、この2つを共存・両立させていくことの必要性を感じた。

A MEAN TO DO SO A SO A MATERIAL PROPERTY OF A SOCIAL PROPERTY OF A SOCIA

イベント名称:南九州市あかりの道標

~ちらん灯彩路

日時:令和3年11月13日(土)17:00-20:00

|参加人数:1,600人

神話ゆかりの地

X

伝統・創作芸能

南さつま市 笠沙町 笠沙美術館 ほか



1 主催

NPO法人 神代の守り人 (薩摩川内市)

2 イベントの概要

神話ゆかりの地における神話関連の文化芸術イベント

- (1) ニニギノミコト上陸の地「笠沙」における神話絵画展示と神話関連伝統芸能イベント
 - 日時:令和3年7月14日(水)~8月2日(月)
- (2)天孫降臨の地「霧島」における神話関連の文化芸術イベント
 - 日時:令和3年12月24日(金)~25日(土)

3 工夫したポイント

- 多数のラジオ番組出演によるイベントの告知や新聞取材による告知を行った。
- 鹿児島の観光団体、経済団体を主に訪問し本事業の目的と今後の展望を話し協力関係 を深めた。
- 霧島国分高校ダンス部にイベントの演者として参加してもらい何回も学校に足を運び本事業の目的を共有し、継続して地域で取り組む下地をつくった。
- 神話に関係する文化施設として真っ先に神社が挙げられるが、鹿児島県内の神社施設で多くの人を収容する施設が少ないため、神社で奉納催事を行い、近くの大きな会場をサテライト会場にして交流の場を設けた。

4 実施にあたっての課題 -

- 地方の文化施設はほとんど公共施設なので大きな会場の予約は1年前から、音響照明の仕込みやリハーサルを含めて最低2日間の事前予約が必要となるため、早い段階から事業計画を組む必要がある。
- 地域とコラボしながら地域の特性を活かし演出するにはしっかりとその事業の目的を 地域団体と共有し断続的な打ち合わせが必要となる。

イベント名称:鹿児島県民の祖「隼人」を生んだ| 日時:令和3年7月14日-12月25日

神話が織りなすコーク度児島文化創造事業 参加人数:約2,000人

文化ゾーン X 文化イベント



鹿児島市 城山町 一帯

1 主催

かごしま文化ゾーン地域活性化実行委員会(鹿児島市)

2 イベントの概要

かごしま文化ゾーンにおける総合文化芸術イベント

3 工夫したポイント・

- 各施設が持つ特有の資産を活用した各種イベントをかごしま文化ゾーンというエリアで広く多面的に魅せ、文化資産を数多く保有するエリア・施設がある場所として認知されるよう、官民一体となってお互いがもつSNS等で告知協力を行った。
- 会場や回遊ツールなど多様な接点を設けたことで、各こどもから大人まで広くアプローチを設けた。
- 世代や趣向によって文化ゾーンへとアクセスしやすい手法を選択できるアナログ (紙)とデジタルの両方を準備したことで、ストレスなく回遊が楽しめるようにした。
- ユニークベニュー施設ー体型施策として共通のキービジュアルを用いて告知を図った。
- 各施設をモチーフとした幾何学模様(アイコン)を作成し、これまでにないエリアの 印象や雰囲気づくりを行った。

4 実施にあたっての課題

- 実行委員会は、民官合わさり関係者が多く、また、今年度が初めての連携施策であったため、それぞれの得意な面を充分活かしきれない面があった。
- 今後も連携施策として一過性で終わることなく継続していくための体制や資金集めが 課題のひとつとしてある。

イベント名称:かごしま文化ゾーンを活用した 日時:令和3年11月1日(月)~12月19日(日)

地域活性化事業 参加人数: 1,389人

霧島アートの森 即興パフォーマンス



湧水町 霧島アートの柔

> 主催 コンタクト・インプロビゼーショングループClco(伊佐市)

イベントの概要

鹿児島県霧島アートの森における即興パフォーマンス

- 工夫したポイント
 - 霧島市立国分中央高校ダンス部に出演依頼。地元の若者が出演する事で誘客増加を 図った。
 - 会場であるアートの森に協力いただき、湧水町・伊佐市の教育委員会を通し小中学 校ヘチラシ配布
 - コロナ対策として、館内でのパフォーマンスは客席数を限定し、パフォーマーと客 席の距離も一定に保持
 - 毎年開催の「霧島アートの日」に合わせて開催することで、集客を容易にし、イベ ント拡大を図った。
- 実施にあたっての課題

CONTRACTOR OF THE STATE OF THE

化水质物色化物造成化物合用物类化水质物色化物造成化物等的

- コロナ対策・安全性の確保を一生懸命行う前に、心身の正常さについて検証・検 討・共有し、その充実・強化を図り提示していく事が送り手・担い手のすべきことと 考える。
- 「コロナによる人類へのダメージを芸術分野から回復していく」を掲げ続けていき
- 今回のベニューは現代美術の美術館とは言え、20年の歴史を持つ。20年前と現 在の世相の折り合い・問いかけに、今の芸術が挑むことにコラボレーションの意味が ある。単に場所の特性を活かすだけではなく、作家と時代への問いかけを「100%の 主張と100%の協調」の理論から持ちかけてみるのも一つの課題と考える。

日時: 令和3年11月3日(水•祝) 11:00-16:00 イベント名称:踊る!彫刻の森劇場

史跡 X ライトアップ X 映画



指宿市 海軍基地跡

1 主催

NPO法人 指宿ムービープロジェクト(指宿市)

2 イベントの概要

戦跡や江戸期の堤防跡におけるライトアップと関連映画上映イベント (令和3年10月23日,11月13日,12月11日,令和4年1月15日)

3 工夫したポイント -

- 荒天時に備え、戦跡に立地するホテルの協力をいただきホテル内の会場を確保した。
- コロナウイルス感染拡大防止のためドライビングシアターに変更したり、延期のため厳寒期に実施したイベントについては、寒さ対策のため当初予定を変更してホテル内での会場で上映を実施するなど、臨機応変に対応した。
- 地元の小学校、南薩各地の資料館等から関連資料を借用し、展示することで臨場感 を演出した。
- 教育委員会を通じて地元の小中高等学校にパンフを配布したり、ホテルに配布する など周知を図った。

4 実施にあたっての課題

- 当初戦争が行われた現地での上映を予定していたが、所管省庁の許可が得られず 戦跡内にあるホテル敷地での上映となった。
- 当初の計画では暖かい時期に実施予定であったが、コロナウイルス感染拡大により 延期した結果、寒い時期に開催したイベントでは参加者が減少した。
- コロナ禍においても集客できるよう、今回の経験を踏まえ、実施方法や情報発信に ついて様々な選択肢を駆使し、人類が育んできた文化を次世代に継承したい。

イベント名称:映像で歴史が現代と出会う。 | 日時:令和3年10月~令和4年1月(4回)

参加人数:180人

鹿児島市 いおワールド かごしま水族館



1 主催

スマイルミュージックプロジェクトかごしま(鹿児島市)

2 イベントの概要

黒潮大水槽前での音楽と朗読のコラボレーション

- 3 工夫したポイント
- 18:00の水族館閉館と同時に受付を行い、19:00の開演時間まで貸切での水族館 見学と特別なイルカショーの観覧を楽しんでいただいた後の公演鑑賞とした。
- 公演制作・上演をスマイルミュージックプロジェクトかごしま、広報や宣伝、当日の運営をか ごしま水族館が請け負い上演にあたっての分業がしっかりできたことで作品作りが非常にスムーズに出来た。
- 高座など普段公演で使用する備品や音響、照明を会場既存のものを出来るだけ使用し、作品の質を保ちながらもユニークベニューでの公演制作のハードルが上がらないように工夫した。
- コロナ対策について 募集はグループ単位で行い、当初の席数はMAXで100席を 予定していたが、蔓延防止の観点からグループごとの間隔を2m以上空けるため席 数を大幅に減らし25席での公演開催とした。
- 4 実施にあたっての課題
- ユニークベニューと普段のコンサートホールなどの場所の違いを演者も観客もしっかり受け入れることが出来る環境作りをより積極的に行うとともに、それぞれのジャンルの新たなファン開拓を視野に入れたコラボレーションを積極的に行っていきたい。
- ポストコロナの新たな観光資源、観光地の誘客となるようなイベント作りを念頭に ユニークベニュー活性の先駆け県となれるような仕掛けを考え、地方から各都市、海 外へ発信していきたい。

イベント名称:黒潮が運ぶ文化の継承

日時: 令和4年1月30日(日) 18:00-20:00

参加人数:25人

歷史的建造物

伝統芸能

鹿児島市 山下町 鹿児島中央公民館



主催

芸能舞踊スタジオ ブブ (鹿児島市)

イベントの概要 鹿児島中央公民館前広場における伝統芸能イベント

3 工夫したポイント

- 設営側と出演者側からも、前例の無い場所・会場での試みに対し見直し等二転三転 したが、事前にリサーチした経過報告や、こちらの想いを伝え、協力を呼びかけた。
- 舞台と会場、zoom配信中の入室許可や、出店店舗側とzoom参加者側とのやり取 り、ご来場者側とのやり取り等、ほぼ毎日のように打ち合わせし、意思の疎通を図っ
- 離島や大隅からの出店者が声が上がる中、感染防止対策必須・蔓延防止発令あり、 無観客に切り替えた。
- イベント実施2週間前に、マルシェ側からの最終出店店舗と、市をまたがない条件 で商品を最小限にとの取り決めをした。
- 各方々から登り旗を送ってもらい、会場を賑やかに華やかに演出した。

4)実施にあたっての課題

- 今回は街中で実施したことで、運営・出演の関係者の駐車場確保がままならず、搬 出入作業以外の駐車場へ移動する往復ロスタイムが生じた。
- 感染症とイベント実行の有無は、これからの永遠の課題であると思う。屋外イベン トは、天候のリスクがあり、余分に雨天時予算と2種類準備する必要がある。
- 出演者控室について、不足する分を少し離れた施設で確保した。

I 日時: 令和3年11月21日(日) 13:00-16:00 イベント名称:鹿児島の郷土芸能文化マルシェ

参加人数:400人 10

歴史的建造物

大衆芸能

志布志市 志布志町 旧山中氏邸 ほか



主催

有限会社 Sitiera (鹿児島市)

2 イベントの概要

有形文化財を舞台とした伝統的な大衆芸能イベント

3 工夫したポイント

- 地域の協会や役所、地元のお店などにも協力いただき、案内周知に努めた。
- イベントの模様を動画サイト等で配信を行うことで周知に繋げた。
- 普段は観覧程度のみ可能である各会場の、内部の設営や照明に工夫を凝らし、会場が 現代に蘇ったような意識を持ってもらえるようにした。
- 会場となる建物だけでなく周辺の地域の魅力を発信できるよう努めた。
- 老朽化により立入りや接触が制限されるエリアがあった会場では、清掃や整理によっ て清潔感を大切にしつつ現状を崩さないよう、制限エリアを設けた会場づくりを行った。 また、危険個所をあらかじめスタッフ間で共有し、お客様の誘導を的確に行った。
- 各会場において、行政や地域の協力のもと駐車場の確保と場所の周知に尽力した。

4)実施にあたっての課題

- 歴史的建造物の名前を持ちながらも、認定のみにとどまり、保存や保全、有効な活用 にまでは至っていない会場が非常に多かったこと、また管理者の意識が(保存や活用の 面で) 非常に低い会場・地域が多くあったことも確認できた。
- 県内には県民の知らない、しかし周知・活用し大切に受け継いでいくべきユニークベ ニューが数多く存在することを、本事業を通して訴えていくことが大切であると痛感し た。

イベント名称:住吉社中のおでばり

旧山中氏邸/県民教育文化研究所/旧田中家別邸編 参加人数:82人

日時: 令和3年10/10, 10/30, 11/14

採択事業関連の新聞記事

令和3年7月24日(土) 南日本新聞

里笠沙をアピー 神話にちなんだ踊りやの笠沙美術館で17日、 画とのコラボで神話の 歌があった=写真。絵 クエステルさん(78)= くパリ出身の画家マー を開催中の南さつま市 楽県在住一の作品展 神話にちなみ 絵や踊り披露 神話世界を絵画で描 笠沙美術館 一 (46)は聴衆約50人を神神楽師は、ハヤブサの い企画。笠 代の旅に誘った。マー 話した。作品展は8月 メージが深まった クエステルさんも訪 の吉福一芳さん(41)ら 活動する歴児島市出身 招く舞を披露。 福岡県の団体が神を 「笠沙にふさわし 東京で

> 微劇を組み合わせたイ 異ダンスと音楽や美

ていたが、新型コロナウイ

例年は海外

ルス感染症の影響で規模を からもアーティストを招い

品からどんな音や飾りが生いが十を感じながら、線を

「一を感じながら、 線を「周りの人が発するエネ

に離れていても、

まれるのか楽しみ。

令和3年10月16日(土)南日本新聞

る。ダンサーやミュージシ 類鳥アートの森で開かれ 場」が11月3日、湧水町の 場」が11月3日、湧水町の り広げる。 赵 i-Dance Japanは、伊 佐市のダンスグループ「C ヤンらが舞台を飾る絵に合 踊る!彫刻の森劇 で開く配製ダンスのこが、2013年か パフォーマンスを繰

パフォーマンスの楽譜った。 に同施設であり、東京在住となる絵の公開制作が8日 (41)が、約55層の和紙に描の美術家小野田麻弥さん を走らせ、幾汁や水性マー いた。感情の赴くままに筆(41)が、約25層の和紙に描

ダンス部も参加する。 ストのほか、国分中央高校 合える」と話した。 0) 6716。(中村直人)勝部さん1090(391 11時~午後4時。入場無料。 当日はダンサーやギタリ

絵を基に即興舞台 来月3日、アートの森



スの悪となる絵を 描く小野田麻弥さん(手前) =湧水町の霧島アートの

令和3年9月15日 南日本新聞 霧島、鹿屋) と笠狭宮 (南さつま)

NPO法人「神代の守(も)り人」 は10月10~12日、薩摩川内市など 県内3カ所で神話フェス「天孫降 臨」を開く。女優の柴田美保子さ んによる一人語り「古事記天語り」 のほか、神話にまつわる歌や神楽 のステージもある。

神楽や歌、古事記の舞台

神話の地でフェス

来月、薩摩川内・鹿児島・鹿屋

作に演用機が形成する

同法人は神代三山陵(薩摩川内、 の顕彰活動をしている。脚本家の 故市川森―さんがラジオドラマと して執筆した「古事記」を、妻の 柴田さんが演じる。

大人2000円、中学生以下1000円 (未就学児は無料)。 問い合わせ は同法人の竹内利彦事務局長= 090(7454)9187。日時と場所は以 下の通り。

10日午後2~4時 薩摩川内市 国際交流センター▽11日午後7時 ~8時半 鹿児島市勤労者交流セ ンター▽12日午後7~9時 鹿屋 市吾平コミュニティセンター吾平 振興会館

令和3年11月10日(水)南日本新聞

幻想ダンスで観客魅了 湧水·アートの森



がら繰り歩いたり、 がら繰り歩いたり、 がら繰り歩いたり、 現者が、森の中を半夕 県内外から集まった表

令和3年10月17日(日)南日本新聞

志布志・山中邸でお座敷芸



開催的性に構造された。素有能 市底市志の商家、山中状態(市 報信有数を化物)で1913。 芸者 文化を行えるいわき資本事情の た。 伝統的な日本家語の伊藤、 額り広げられる歌や踊りは、 無は大きな拍子を送った。 歴史的雑言物などでの文化表 新インントに挑成する景の11-な、出用の地本理多と1

令和3年 44月14日 南海日日新聞

奄美、沖縄の染色ユニット作品展

入場無料、19日まで

チョウをモチーフとした空間も創出

- 作品風は6月に接き2回| |作品風は6月に接き2回| 物など表記置した場所を一つの作品と、子島が、そいっている。 いちまで の作業の人々が傾相してい た鬼不消や、チョウをごチ た鬼不消や、チョウをごチ て対け、ユニットによりを表現した作品を創作し - プロな経れないの



1、日から始まった染色ユニット「大・十十人NA!」 からを最も原金数の会群さん。 (有)、横さん一般を動きます。 の関係性を配じて任いい」と話した。
を持つを中華を持て、作品更は人生後を呼手)、作品更は人生後を呼手)、作品更は人生後を呼手)、作品更は人

採択事業関連の新聞記事

令和3年|2月2|日(火)南日本新賞

特攻の歴史 戦跡でたどる 指



ピープロジェクト」の下川路慶和さん(左) 指宿海軍航空基地跡を説明する「指宿ムー

平洋戦争の戦務巡りと映画の上指宿市の田良地区で11日、太 省ムービープロジェクト の取り組み。映画を制作した一指 品を鑑賞するユニークベニュー 映会があった。ゆかりの地で作 毎見岳麓の同地区に指宿海甲

戦争末期に水 が生

証言集めた映画 も鑑賞 地となった。

る防空壕や震洋の発送基地、魚 参加者は6人。 梅岸沿いにあ 指宿の戦跡を訪ねて」(20戦争体験者の証言を集めた映画 見岳山中に造られた貯水池など 14年)を鑑賞した。 の戦勝をたどった。弾薬産があ った場所に立つ休暇村指信で、

一機や小型艇「農洋」の特攻延

令和3年12月4日(土)南日本新聞

はシェクト=0993 (22) 1月15日にも実施する。同プロジェクト=0993 (22)

44686

(共興月岳)

に立つと戦争があったという実職具原田啓介さん(fl)は「現地

同市大学礼3丁目の福祉施設

県外の修学旅行生を音楽|温泉ホテル中原別社を訪

修学旅行生日曲楽しむ

児島の音楽で歓

無児島ゆかりの曲など複響し、修学部行生をもてなす音楽家 ら=3日、風児島市の温泉ホテル中原別柱(清水裕賞撮影)



令和3年12月24日(金)南日本新聞



地元の歴史へ思い込め

世帯・東京は全部機関の 全部で、日本が代表する多ン サーの一人、四島教授さんの 天統経験の主人会ニニギノミ コトでもりる。

「海幸彦 出産の場面表現

計劃資泉道。で、用元の場が出土富校ダンス活がダンスを送客 霧霧市のみやまコンセールで発行に演される ニニギノミコト

則さな確心した。

調を依頼した。201の鑑品とは共演の語り体や沖縄的が天校し

あす神話音楽劇出

ダンス部

令和3年10月31日(日)南日本新聞

幕末の海商「太平次旅立ち」

指宿で野外上 姎



ゆかりの地で上映される映画「太平次 旅立ち」二指宿市の指宿シーサイドホ テル駐車場

同市のNPO法人指

ターの形式で開催し 場に車内から震覚する ドライブ・イン・シア 企画した。指揮シーサ 宿ムービープロジェク イドホテル風車場を会 トが県の助成を受けて

で、指宿の戦跡を訪ねて、指宿の戦跡を訪ねて、「指宿の戦跡を訪ね」 る。無料。戦跡案内やて」(7年)も上映す らいたい」と話した。 る。同法人=090% 戦争体験者の調証もあ 11~1月には指宿旅

(202) 4468

の取り組み。対岸の港するユニークペニュー やゆからの地を会場にかれた。歴史的建造物 跡をライトアップし、 の港があった掃電市の上映会が路日夜、当時 浜崎太平次を描いた映幕末の指僧の海崎・ 雰囲気を盛り上げた。 一反田川河口近くで開 「太平次旅立ち」 2 人に太平太を知っても の君板を立て、多くの 貸しやすかった。 巻跡 の深い薩摩蓋家老調所と、太平次とつながり ん(力)は(東のスミー質情他国の池上華一宮 た同作品を監修した原 る年に指内で製作され カーで発用を開けて新 さんの対談もあった。 広郷の子孫・調所一郎 近京が来場。20

令和3年12月9日(木) 朝日新聞

25日に霧島で上演 パレエダンサー・西島さん主流

ル小野さんは一四島さんの舞台航貨を落めるシーゲ ダンスを経際する。 投して登場。 際児 所済のさんが、 ニュギノミコトに - ティストのと共演して

神話 を 体感 音楽劇

地域 コンサート 途治一、天稲での 李紹がある。9部は「神奇・李紹がある。9部は「神奇・小」し、駿馬九両太衆や経識ので、部位「平人の絵まり」と図 する。その後、主被の西島・メの家教院を語り割が紹介とロノハナサクヤビの祖先でもある神・ニギノ・ 人神の感で初代・神路石具 育美劇は2袱構成で、1

(Hande)

・ 本義」に選ばれている。 ・ 本義」に選ばれている。

令和3年12月26日(日)南日本新聞



13

演されるのに合わせ奉押し 鳴さんは、神様への感謝を た。ニニギノミコトは郷屋 支持した。神徳日楽家や橋 た。ニニギノミコトは郷屋 支持した。神徳日楽家や橋 た。これが、東京の芸術であり、別の成 島の地で毎年、長く滅じて いるたい、上部した。

